

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 305

21-I 進行グラフと比

中受ゼミ G

1

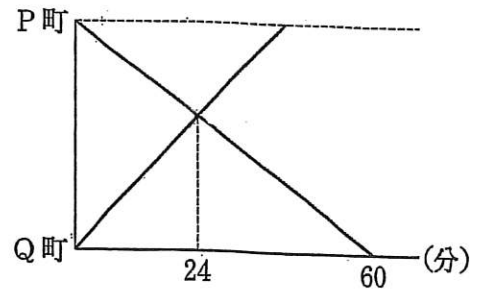
A君は、P地点からQ地点を通りR地点まで走りました。P地点からQ地点までは時速10kmで走り、Q地点からR地点までは時速5kmで走ったところ、P地点からR地点までの平均の速さは時速8kmになりました。P地点からQ地点までの道のりは、Q地点からR地点までの道のりの□倍です。

2

家から駅までの道をはじめ時速6kmの速さで、途中から時速4kmの速さで歩いたら2時間かかりました。時速6kmで歩いた道のりと、時速4kmで歩いた道のりの比が1:2であるとき、家から駅までは□mあります。

3

A君はP町からQ町へ、B君はQ町からP町へ、それぞれ一定の速さで走ります。2人は同時に走り始め、走り始めてから24分後にすれちがいました。A君はP町からQ町へ行くのに60分かかりました。B君は走り始めてから何分後にP町につきましたか。



4

A君とB君が300m競走をしたところ、B君がA君に50mの差をつけて先にゴールしました。2人が同時にゴールするには、B君はスタート地点より□m後ろからスタートすればよいです。ただし、2人はそれぞれ一定の速さで走ります。